

機械器具 69 歯科用蒸和器及び重合器
一般医療機器 特管 歯科重合用光照射器 JMDN:35775000

デントクラフト キュアマスター

【形状・構造及び原理等】

1. 外観 ＊



- ① 本体電源ユニット
- ② ハンドピース
- ③ 照射スイッチ
- ④ 電源スイッチ
- ⑤ 操作パネル

2. 仕様

寸	法	本体	W155mm×D130mm×H150mm
		ハンドピース	W40mm×D200mm×H140mm
		ハンドピースコード	175cm
		ライトガイドチップ	φ 10mm
		ハイパワーチップ	φ 8mm
重	量	本体	780g
		ハンドピース	180g
電	源		100V 50／60Hz
消	費	電力	100W
ラ	ン	プ	規格：12V 75W

【使用目的又は効果】

歯科用レジン材料の重合を行なうために使用する。

【使用方法等】

詳細は取扱説明書を参照すること。

- ① 使用するガイドチップをハンドピース先端に装着する。差し込み方が緩いと脱落することがあるので、ガイドチップは、「カチッ」と音がするまできちんと差し込んで装着をする。
- ② ガイドチップの先端に付属のアイプロテクターを取り付ける。使用するチップによりアイプロテクターのガイドチップ挿入口の径が異なるので注意する。
- ③ 本体側面にある電源スイッチを入れる。
- ④ 操作パネルの各 LED ランプが順に点灯する。点灯したランプは最後に使用したモードを示している。
- ⑤ 照射するモードを選択する。（操作モードの項参照）

- ⑥ 照射したい部位にガイドチップを近づける。重合材料からの距離をなるべく近くすること。材料に触れるとガイドチップの照射口に重合材料が付着するので注意する。
- ⑦ ハンドピースの照射スイッチを押す。
- ⑧ 選択したモードの照射時間が終了すると、自動的に照射スイッチが切れる。どのモードも、途中で照射を中止したい場合はハンドピースの照射スイッチを再度押す。（操作モードの項参照）
- ⑨ 重合サイクル終了後、ハンドピースに内蔵されている冷却用ファンが自動的に始動し、ハンドピース内を冷却する。ハンドピース内が十分に冷却されると冷却用ファンは自動的に停止する。また、照射中にハンドピース内が過熱するとランプ保護のためサーマルプロテクターが働き、「AUTO ADJUST」ランプが点滅し、自動的に照射を中断する。その際はしばらく放置し、冷却ファンが停止しているのを確認してから照射スイッチを押すようにすること。「AUTO ADJUST」ランプの点滅が消えると再照射が可能になる。

【使用上の注意】 ＊＊

- ① 本製品を初めて使用する場合は、使用説明書の予備テストの項を読んで術前にテストを行ってから使用すること。
- ② 重合ライトを直視しないこと。必ず目を守るサングラス等のプロテクター（別売）を術者、患者とも着用してから使用すること。（付属品のアイプロテクターを使用する。）
- ③ 光過敏症反応を起こしたことの有る患者、光過敏性を誘発する薬剤を使用している患者には使用しないこと。
- ④ 白内障や網膜障害の患者に使用する場合は、眼科医と相談してから使用すること。
- ⑤ 連続使用は 10 分以内とすること。また、再度使用する場合は冷却時間を経ってから使用すること。
- ⑥ 麻酔薬等可燃性の物質や酸素等爆発の危険がある物質が使用される場所での使用は避けること。
- ⑦ 重合ランプ（ハロゲンランプ）の交換の際、ランプは高熱になっている場合があるので十分に温度が下がってから交換すること。
- ⑧ 使用時間が長くなり、重合ランプが高熱になっているときは機器自体も熱くなっている箇所があるので、接触等で患者が火傷をしないように注意すること。
- ⑨ 重合ランプは劣化するので、毎日光量計でチェックし、照度が落ちた場合はランプを交換すること。
- ⑩ 光重合充填材料は材料のメーカー、及びシェード、材料の厚みによって照射時間を調整する必要がある。新たに材料を変えたり、日頃使い慣れていないシェードはサンプルを試験的に硬化させて、照射時間を確認してから使用すること。

取扱説明書等を必ずご参照ください。

- ⑪光重合充填材料は使用期限、保管の条件が硬化に影響するので、適時にサンプルを試験的に硬化させ、通常の照射時間で硬化しないものは、使用を中止し、廃棄すること。

【保管方法及び有効期間等】

(保管方法)

本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

(耐用期間)

正規の保守点検を行った場合に限り5年間とする。
(耐用期限は自己認証[当社データ]による)

【保守・点検に係る事項】

詳細は取扱説明書を参照すること。

使用者による保守点検事項

(ライトガイド)

- ①ライトガイドの照射口面に光重合材料が付着していないかどうか調べる。もし、付着している場合はプラスチック製のスパチュラでガラス面に傷が付かない様に取り除く。金属製の道具や研磨材は使用しないこと。
- ②汚れは、エチルアルコール、中性洗剤等で拭き取る。

(ハンドピース及び本体電源ユニット)

本体は中性洗剤を含んだ布等で拭く。直接、洗剤、水などをかけないようにすること。

(消毒・滅菌については、取扱説明書の付属品の滅菌の項を参照)

(ランプの交換)

- ①ランプの交換には工具は必要としない。
- ②電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜く。
- ③ハンドピースコーンを左に回して外す。
- ④ランプが熱を持っているときは、エアを数分間吹きつけて冷却してから行うこと。
- ⑤古いランプをソケットから抜き取る。新しいランプの反射板・ランプバルブに素手で触らないようにして、反射板の縁を3本の指を使って支えながらソケットに差し込む。誤ってランプを触った場合は、消毒用アルコール・精製水等でランプに付いた汚れを拭き取る。
- ⑥ランプの位置はハンドピースコーンのランプホルダーにおさまるように調整をすること。
- ⑦ハンドピースコーンを右に回して取り付ける。

消毒滅菌

	清拭消毒	オートクレーブ
ハンドピース・本体	○	×
ライトガイド	○	○
アイプロテクター	○	×

業者による保守点検事項 *

本品には、業者に定期的に依頼をしなければならない保守はない。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元： 株式会社 **ヨナガワ**
住 所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先

器材部

電 話 番 号：03-3845-2931

F A X 番 号：03-3841-8204

製 造 元：モニテックス社

MONITEX INDUSTRIAL CO., LTD.

(国名 台湾)

取扱説明書等を必ずご参照ください。